

教科名〔 保健体育 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
保健	1単位	1学年 1～6 組	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	生涯を通じた健康づくりの知識を身につける。 自己の「健康」についての理解を深める。
使用教科書・副教材等	・ 現代保健体育 大修館書店 保対001 ・ 現代保健ノート 大修館書店

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1 .学習活動の特記事項 2 .副教材の使用など	考查範囲	評価の観点のポイント			
						関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
第1学期	オリエンテーション  私たちの健康のすがた 健康のとらえ方 さまざまな保健活動や対策  生活習慣病と日常生活行動	4 ・ 5	オリエンテーションを通して、保健の授業の受け方や出席・成績について理解する。 わが国の健康水準を理解する。  健康とは何かを理解する。 ヘルスプロモーションという考え方と活動について理解する。  さまざまな生活習慣病について理解する。 自己の生活を振りかえらせ、将来の予防とする。	教科書P、8～15     教科書P、16・17	第1学期中間考查				
	喫煙と健康  飲酒と健康  薬物乱用と健康  医薬品と健康	6 ・ 7 ・ 8	タバコの害について理解し、将来の健康維持につながることを自覚する。  酒の害について理解し、将来の健康維持につながることを知る。  薬物乱用について理解し、その防止につなげる。  医薬品のいろんな作用について理解する。  自分の家庭にある医薬品にも注意が払えるようになる。	教科書P、18・19  教科書P、20・21  教科書P、22・23  教科書P、24・25	第1学期期末考查				
	感染症とその予防  エイズとその予防  健康にかかわる意志決定・行動選択	9 ・ 10	今日注意すべき感染症について理解する。 エイズに対する正しい知識を身につけ、差別や偏見をなくす。  心の健康について理解する。	教科書P、26・27  教科書P、28・29  教科書P 30～35	第2学期中間考查				

	欲求と適応機制  心身相関とストレス ストレスへの対処  自己実現	10 ・ 11 ・ 12	欲求不満と適応機制について理解し、日常の生活の中でしている自分達の心の働きについて考える。 心と身体のかかわりについて理解する。  ストレスへの対処のしかたを理解する。  自分にとっての自己実現を考える。	教科書P、36・37  教科書P、38・39  教科書P、40・41  教科書P、44・45	第2学期 期末 考査				
第3 学 期	交通事故の現状と要因  応急手当の意義とその基本 心肺蘇生法	1 ・ 2 ・ 3	交通事故における現状について理解を深め、事故を起こしたときの責任と補償についても学ぶ。  日常的な応急手当について知識を身につける。 心臓マッサージと人工呼吸のやり方を身につける。	教科書P、46～53  教科書P、54・55 P58・59 教科書P、56・57	学 年 末 考 査				
<b>【1・2・3学期における課題・提出物等】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保健ノートを各学期2回は提出させる</li> <li>・ テーマに応じた課題を与え、レポートさせる。</li> <li>・ 長期休業中に宿題を課し、評価に加える。</li> </ul>									
<b>【1・2・3学期における評価方法】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 考査は期末考査のみで年3回とする。</li> <li>・ 各学期の評価は、考査と平常点（授業態度・ノート・課題・出席状況など）でつける。</li> </ul>									